

広報

西東京



いこいな
@シンエイ/
西東京市

詳細はホームページで

西東京市Web

検索



主な内容

【2面】パブリックコメント 【3面】どんど焼き 【4・5面】特集「子ども条例」 【8面】パリテまつり



特集
「子ども条例」
4・5面をご覧ください

子どもにやさしいまちづくり

西東京市長 丸山浩一



あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、穏やかな新春をお迎えのことと存じます。昨年開催された平昌2018オリンピック・パラリンピック冬季競技大会では、日本代表としてアイスホッケー女子の足立友里恵選手・久保英恵選手・小西あかね選手・鈴木世奈選手・中村亜実選手、そして、パラアイスホッケーの高橋和廣選手をはじめ、本市にゆかりのある選手が出場し、大きな感動と勇気を与えてくれました。今回出場された選手や今後活躍が期待される多くの選手を市民の皆様と共に応援してまいりたいと思います。

さて本年度は、平成26年にスタートした第2次総合計画と第4次行政改革大綱に基づくまちづくりも5年目を迎え、社会情勢の変化や、新たな行政課題に対応するため、後期5カ年の基本計画の策定作業を進めてまいります。

この間、西東京市ブランドの創出と魅力の発信につながる地域資源「下野谷遺跡」の国史跡指定や、地域で活動するさまざまな団体が連携・協力し、つながる仕組みの「地域協力ネットワーク」の設立、平成45年度の統合庁舎の実現に向けた「庁舎統合方針」の策定をはじめ、さまざまな取組を進めてまいりました。

都市基盤整備では、合併時の新市建設計画の重点事業である「ひばりヶ丘駅周辺のまちづくり」の一環として取り組んできた駅北口の都市計画道路の整備により、市民の皆様が利用しやすい駅前広場が本年度末に完成する予定となっております。

教育環境の充実としては、これまで建設を進めてきた「ひばりが丘中学校の新校舎」が昨年12月に完成いたしました。この校舎を本年1月から中原小学校の仮校舎として使用し、中原小学校の建て替え後、ひばりが丘中学校を移転する予定となっております。

そして、昨年10月には、すべての子どもたちが健やかに育つ環境を整えるための理念を共有する「子ども条例」を施行いたしました。今後はこの条例に基づき、市民の皆様と共に、「子どもにやさしいまちづくり」を進めてまいります。

平成最後の年、改元の年ともなる本年、本市では後期基本計画をはじめとする各種計画がスタートします。これらの計画を着実に実行していくことで「まち全体の健康」の達成を目指す「健康」応援都市としての取組を進めつつ、「住み続けたい・住みたいまち 西東京市」としての価値を高め、市民の皆様の満足向上につなげてまいります。

今後とも市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。結びに、市民の皆様のご健康とご多幸を心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。